

首の痛み、肩の痛み、手足の麻痺、これらは、首、肩、手足の関節から、神経を伝えている。我々の日常生活で、首、肩、手足の関節は、常に動き回っている。その結果、関節の軟骨がすり減り、関節の隙間が狭くなる。すると、神経が圧迫され、痛みや麻痺の原因となる。首、肩、手足の関節は、年齢とともに、自然と劣化する。しかし、適切な治療で、痛みや麻痺を軽減できる。首、肩、手足の関節は、人間の体の重要な部分である。その機能を正常に保つことが、健康の鍵となる。

四国健康七

徳島大大学院 運動機能外科学(整形外科)
東野 恒作助教

「頸椎症性脊髄症」

「頸椎症性脊髄症」は、首の関節から、神経を伝えている。首の関節は、年齢とともに、自然と劣化する。すると、神経が圧迫され、痛みや麻痺の原因となる。首、肩、手足の関節は、人間の体の重要な部分である。その機能を正常に保つことが、健康の鍵となる。

首の痛み、肩の痛み、手足の麻痺、これらは、首、肩、手足の関節から、神経を伝えている。我々の日常生活で、首、肩、手足の関節は、常に動き回っている。その結果、関節の軟骨がすり減り、関節の隙間が狭くなる。すると、神経が圧迫され、痛みや麻痺の原因となる。首、肩、手足の関節は、年齢とともに、自然と劣化する。しかし、適切な治療で、痛みや麻痺を軽減できる。首、肩、手足の関節は、人間の体の重要な部分である。その機能を正常に保つことが、健康の鍵となる。